14日

峰地二坑 漸く解決

一時は問題を起したが 平穩無事に落着

福岡縣田川郡添田町藏内礦業所峰地炭坑第二坑が愈事業を中止する事となり管、小柳、森本の三納屋は既に大峰一坑と二坑に轉坑した事は既報の通りであるが殘り六納屋は解散か轉坑か判明せず種々問題を起して居た而して舊正月元日に相當する二十八日は一名の入坑者もなく思ひ〳〵に酒宴を開いて居たので其筋では嚴重警戒中であつたが何事もなく無事に舊正月元旦を終り大江納屋百七名は峰地一坑竹田納屋に轉ずる事となり岡田納屋六十九名は大峰三坑に轉坑さ決定し此二三日中に轉坑する筈で其他の納屋中下田納屋は全く解散し野村木原高鍋三納屋が未た何れとも判然しないが此等は多分思ひ〳〵に他坑に轉ずる模様である尚此峰地二坑事業中止の關係上大峰一坑の礦員の解雇された事は既報の如くである右は坑内主任外坑内係十名人事係以下人事係三名係夫七名番記三名で番記二名の解雇辭令には不都合の行爲あり解職するとの意味記されてあつたので稍問題を起したが右二名を除く外二十三名に對しては二十七日に到り勤續年限と俸給額に對し解職手當として三百圓乃至千三百圓を給與したので此亦無事解決を見るに至つた

工廠内に 學校新設

職工養成の爲

佐世保海軍工廠では堅實な職工を養成する目的で工廠内に職工學校を新設し來る四月の新學期から授業を開始すべく準備を進めて居る其の名稱は養成所と呼ぶか或は教習所と名付けるか未定だが生徒は佐世保市立工商補習學校の工業科生徒全部(悉く工廠の見習工)と工廠で新に募集する約四百名の見習工と合せて約一千七百名を收容し乙種工業學校程度の教育を施す筈であると(佐世保)